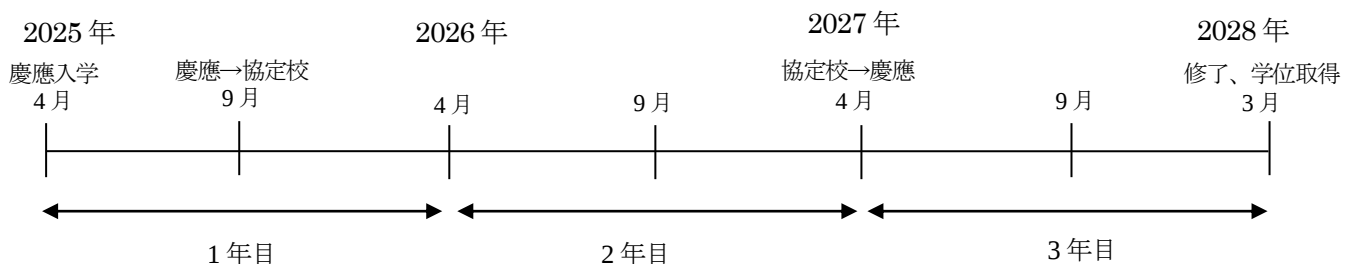


大学院生対象 Double Degree Program

2025 年度参加学生募集要項

慶應義塾大学と協定校との協定に基づくダブルディグリー制度（共同学位プログラム）に参加する学生を下記の要領で募集します。

- 派遣先 : 以下のダブルディグリー協定校（以下協定校）のいずれか。
[ベルギー] ルーヴァンカソリック大学 (UC Louvain)、ブリュッセル自由大学 (ULB)
[フランス] 国立高等電気通信学校 (IMT)、パリ国立高等鉱業学校 (MINES Paris)、
[ドイツ] アーヘン工科大学 (RWTH Aachen)、ライプニッツ大学ハノーファー (Leibniz University Hannover)、ミュンヘン工科大学 (TUM)
[イタリア] ミラノ工科大学 (Polimi)
[スペイン] マドリード工科大学 (UPM)
[スウェーデン] スウェーデン王立工科大学 (KTH)
- 募集対象 : 2025年4月に理工学研究科修士課程に入学を予定する者
- プログラム 概要 : 本学大学院理工学研究科修士課程 1 年春学期科目の履修を終えた後に秋学期から協定校へ原則 1 年半留学します。2026年4月に慶應へ戻り修士課程2年に進学し、2027年3月に修士課程を修了すると慶應義塾の修士（工学または理学）と同時に協定校からも工学修士相当の学位が授与されます。修士課程入学から修了まで留学期間を含む合計で3年間のプログラムです。
- 履修計画 :



[2025年4月～8月 慶應義塾]

慶應の修士課程修了要件は30単位の取得です。30単位の内、課題研究を4単位、特別研究第1を6単位で残りの20単位を専門科目および総合科目で取得する必要があります。また、特別研究第1の着手には課題研究の4単位を含む16単位以上の取得が必要ですので、1年目の春学期終了時に講義科目だけで12単位以上取得しておく事を勧めます。課題研究の履修については指導教員の指示を仰いでください。

[2025年9月～2027年3月 協定校]

協定校では1年半にわたり科目を履修します。協定校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります（ECTSとはヨーロッパで使用されている単位制度で、1学期の取得単位数は30ECTSと定められています）。滞在期間の終了前に協定校で行われるプロジェクト研究等は慶應の指導教員との共同指導となることも想定されているので、指導教員によく相談してください。

各協定校の履修計画の詳細については別紙で確認してください。

[2027年4月～2028年3月 慶應義塾]

帰国後に慶應での学習を再開する際、特別研究第1の履修申告が必要です。修士課程の修了要件および審査の詳細については指導教員に確認してください。

■ プログラム費用 : 協定校への留学期間中も含め、慶應義塾への修士課程学費全額の支払い（プログラム期間の計3年間分）が必要となります。協定校における授業料は免除となります（旅費および現地滞在費は、原則として全額自己負担）。

■ 奨学金 : ダブルディグリープログラム派遣生が受給可能な奨学金として、国際人材育成基金・資金、米沢富美子奨学金、石井良明人材育成奨学金、一般財団法人NSK奨学財団 ダブルディグリープログラム派遣奨学金、日本学生支援機構（JASSO）奨学金があります。下線がひかれた奨学金は、本プログラム応募と同時に申請します。希望者は、Webサイトで要件を確認し、[奨学金の応募サイト](#)から別途応募してください。
国際人材育成基金・資金は留学開始後に申請します。日本学生支援機構（JASSO）奨学金は、2025年4月以降に学内選考通過者のうち、支援対象になる者に案内します。
上記以外の奨学金については、各自調べてください。

■ 語学要件 : CEFR B2レベル以上であること。TOEFL iBT 総合72点以上またはIELTS総合5.5以上のスコアレポートを提出できること。
※上記の語学能力要件は、学内出願資格として定める必要最低限の基準です。派遣先大学にて別途、入学に必要な語学能力要件が設定されていることがあり、その場合は、入学許可を受けるためには要件を満たす必要があります。
※ 英語以外の言語により現地で授業を履修する場合は、その言語の能力を証明する書類が必要です。
※提出はオンラインで閲覧可能なスコアでも可。
※TOEFL iBTはTest Date Scoresのみ有効とします（My Best Scoresは評価されません）。
※IELTSはアカデミック・モジュールのみ受け付けます（One Skill Retake Scores は受け付けません）。

※2025年度は、経過措置として、出願時にB2レベル以上の証明書の提出が間に合わない場合においても、B2未満の語学能力証明書ならびに語学学習計画（自由書式、4月末頃の派遣先大学への出願までの学習計画）を提出することを認めます。

CEFR について

「外国語の学習・教授・評価のためのヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR: Common European Framework of Reference for Languages）」は、言語の枠や国境を越えて、外国語の運用能力を同一の基準で測ることが出来る国際標準です。英語において B2 レベルは TOEFL 72 点～94 点、IELTS 5.5～6.5 のバンドであると各試験において目安として示されています。ただし、大学により、CEFR B2 レベル（TOEFL86 点以上）等、より具体的な点数を示している場合もあります。

■ 出願期間 : 2025年1月14日（火）～2025年2月7日（金）正午
※出願書類は「希望派遣先ごと」に書類一式の申請が必要です。
出願書類を、最終日正午までに[下記URLより入力・アップロードしてください。](#)
<https://forms.gle/2TzLVMKk6ZHb6dhN6>

■ 出願書類 : ① 申込書【日】…………… 所定用紙1（写真貼付）
② 履歴書【日】…………… 所定用紙2
③ 履歴書(Curriculum Vitae)【英】…………… 所定用紙3
④ 留学計画書【日】…………… 所定用紙4（約1200字）
⑤ 留学計画書【英】…………… 所定用紙5（④と同等の分量）
⑥ 指導教員同意書…………… 所定用紙6
⑦ 学業成績表…………… 最新のもの
⑧ 英語能力を証明する書類…………… CEFR B2レベル以上のもの
⑨ 保証人承諾書…………… 所定用紙7
所定用紙は、下記URLからダウンロードできます。

<http://www.st.keio.ac.jp/students/ic/dd/application.html>

- 出願時の注意 :
- 別紙の「出願書類の記入方法」を参照の上、準備してください。
 - ④⑤は、留学期間中の計画、希望のコースの記入のみならず、帰国後の修士課程での勉学計画や、すべてのカリキュラムを修了後に社会に出てどのような活動をしたいか等も含めて、自由に記述してください。
 - ⑥⑨は、指導予定教員および保証人の自署が必要となりますので、印刷の上、記入してください。
 - 書類をスキャンし、PDF形式（各ファイルのサイズは5MB以下）で保存。申請書類は（1）～（9）の順に揃えて、一つのPDFファイルに合体した上でアップロードしてください。その際、ファイル名は、**学籍番号_姓名_Last name, First name（希望派遣先の英語略称）.pdf**としてください。例：12345678_慶應太郎_Keio, Taro（TUM）.pdf
希望派遣先の英語略称は募集要項1ページ目を参照。

「PDF Compressor」で検索すると、フリーPDF圧縮ツールがヒットしますのでお試しください。

- 選考試験および合格発表 :
- 一次選考（書類審査）合格発表：2025年2月25日（火）
 二次選考（面接審査）：2025年3月6日（木）
 二次選考合格発表：2025年3月10日（月）
 三次選考（外国語面接審査）：2025年3月中旬 ※3次面接はない場合もあります。
 合格発表：2025年3月中旬～下旬
- 合格発表は、いずれもE-Mail で行う予定です（keio.jpメールアドレス宛）。
 - 面接の時間・場所は、追って対象者に連絡します。終日予定を空けておいてください。
 - 慶應義塾が主催する語学研修参加等、やむを得ない事情により上記面接審査が受けられない場合には、出願時に理工学部学生課国際担当までご相談ください。

- 問合せ先 理工学部学生課 国際担当（矢上キャンパス25棟1階）
 TEL: 045-566-1468 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

参考：語学能力基準のCEFR についての説明

<https://europass.europa.eu/en/what-common-european-framework-languages-cefr>

<https://www.britishcouncil.jp/programmes/english-education/updates/4skills/about/cefr>

動画説明：https://youtu.be/rv8jBX8s0mQ?si=Z5v25I-ph_6CYunl

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/koutou/091/gijiroku/_icsFiles/afieldfile/2018/07/27/1407616_003.pdf

1425年に創立され、エラスムスが教鞭をとり、メルカトルが卒業したベルギーで最も歴史が古く由緒あるルーヴァンカソリック大学が、1968年にオランダ語を主言語とするKatholieke Universiteitと、フランス語を主言語とするCatholique de Louvainに分裂して、ルーヴァン＝ラ＝ヌーヴ(フランス語圏、ブリュッセルの南東20km)に新しく建設されました。駅を中心に大学の校舎や寮があり、その周りに民家があるという大学の街で、外国人留学生のために英語の授業も数多く行われており、また治安も良いです。

- 募集分野 : Engineering全般
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : School of Engineering (EPL, <https://uclouvain.be/en/faculties/epl/masters.html>)のマスターコースが対象となります。カリキュラムは以下のURLで確認できます。
<https://uclouvain.be/en/study-programme/masters-2024.html>

Master Degrees available at the EPL (120ECTS)

[Master \[120\] in Computer Science](#)
[Master \[120\] in Data Science Engineering](#)
[Master \[120\] in Data Science: Information Technology](#)
[Master \[120\] in Data Science: Information Technology](#)
[Master \[120\] in Electro-mechanical Engineering](#)
[Master \[120\] in Energy Engineering](#)
[Master \[120\] in Computer Science and Engineering](#)
[Master \[120\] in Chemical and Materials Engineering](#)
[Master \[120\] in Mathematical Engineering](#)
[Master \[120\] in Mechanical Engineering](#)
[Master \[120\] in Physical Engineering](#)
[Master \[120\] in Biomedical Engineering](#)
[Master \[120\] in Civil Engineering](#)

ルーヴァンカソリック大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、ルーヴァンカソリック大学からMaster Ingénieur Civilが授与されます。
- 使用言語 : 英語 (B2 level以上)
(必要要件) 修士はすべて英語ですが、コースによっては一部フランス語が含まれる場合があります
- その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報 (DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です)
<https://keio.box.com/s/110c7e0aveciznfavckdrq9u2jv78bt2>
Website for International Student:
<https://uclouvain.be/en/faculties/epl/mobilite-internationale.html>
宿舎情報 :
<https://uclouvain.be/en/study/accomodation/about.html>



ブリュッセル自由大学 Université libre de Bruxelles

ブリュッセル自由大学は、ベルギー王国独立間もない1834年に創設され、現在7学部7研究所からなる総合大学で、ノーベル賞受賞者を過去に6名輩出しています。名称にある「自由」とは、創設者たちが国家とカトリック教会からの自由、という願いを表したものとされています。フランス語とオランダ語の2つの言語が公用語として使われており、その他にもルクセンブルグ語・ドイツ語などが飛び交う多言語地域です。ブリュッセルはEU本部と関連機関が置かれ「EUの首都」と呼ばれています。このように様々な言語や人種が集まるこの大学では、フランスに留学するのとはまた違った視点で研究活動を行うことができます。

- 募集分野 : Engineering全般
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : Brussels School of Engineering (École polytechnique de Bruxelles、EPB) のマスタープログラムが対象となります。Brussels Faculty of Engineering (Bruface) と呼ばれる、Vrije Universiteit Brussel (VUB) と Université Libre de Bruxelles (ULB) が共同で設置する英語で開講のエンジニアリングマスターコースも含まれます。

<https://polytech.ulb.be/fr/international/venir-etudier-a-l-epb>

カリキュラムは以下のURLで確認できます。

<https://polytech.ulb.be/en/international/incoming-students/mobility-programmes-1>

-Electromechanical Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irem-1
-Computer Science and Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irif
-Architecture and Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irar
-Biomedical Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-ircb-1
-Civil Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-ircn
-Chemical and Materials Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irma-1
-Physical Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irph
-Electrical Engineering,	https://www.ulb.be/en/programme/ma-irel-1

ブリュッセル自由大学滞在中に最低90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ブリュッセル自由大学からMaster Ingénieur Civil が授与されます。
- 使用言語 : 英語 (B2 level 以上、Brufaceプログラム TOEFL 79以上、IELTS 6.5以上)
- その他 : Fact sheet (留学生・協定校関係者向けの情報、DDプログラムに限らない) :

<https://keio.box.com/s/ajilytczk5r0oz462bsdhlcyzkri9dcb>

Website for International Student:

<https://polytech.ulb.be/en/international/incoming-students/mobility-programmes-1>

Institut Mines-Télécom は、1996 年に設立されたフランスの経済産業省管轄の工業系グランゼコールの連合体で、13 の工学系およびマネジメント大学院、並びに 12 のパートナー機関から構成されています。2017 年 1 月には Telecom Bretagne と Mines Nantes が合併し、IMT Atlantique が創設されました。

理工学研究科とは、2007 年に IMT Atlantique (旧 Telecom Bretagne) との学術交流協定、2013 年にダブルディグリー協定を締結し、2019 年に IMT グループの内、IMT Atlantique を含めた下記 7 校とのダブルディグリー協定に拡大しました。DD 協定締結の 7 校：IMT Atlantique/ IMT Nord Europe (IMT Lille Douai)/ IMT Mines Albi-Carmaux/ IMT Mines Alès/ Mines Nancy/ Mines Saint-Étienne/ Télécom SudParis

- 募集分野 : Engineering
- 募集人数 : 計10名
- 履修計画 : IMT7校において英語で履修可能なコースは以下のとおりです (2019)。
コース再編等がありますので、各校ウェブサイトあるいは各校に問合せを確認してください。

- [IMT Atlantique](#)

Information Technologies (IT)

Management and Optimization of Supply Chain and Transport (MPLP)

Project Management for Environmental and Energy Engineering (PBPE)

Nuclear Engineering (NE)

<https://www.imt-atlantique.fr/en/international/study-imt-atlantique/exchange-double-degree-students>

- [Mines Saint-Étienne](#)

Biomedical Engineering and Design/ Cyber-Physical Social Systems / Industrial Engineering and Operations Research/ Materials Science and Engineering/ Mathematics Imaging and Spatial Pattern Analysis/ Process Engineering & Artificial Intelligence

<https://www.mines-stetienne.fr/en/academics/master-of-science-msc/>

- [IMT Mines Alès](#)

Disaster Management Environmental Impact (DAMAGE)

- [Télécom SudParis](#)

International Master in Electrical Engineering(E3A) /Data Analysis and Pattern Classification(DATAPAC)/ Electrical and Optical Engineering (EOE)/ Computer Science for Communication Networks (CCN)/ Data Science and Network Intelligence (DANI)

- [IMT Mines Albi](#)

Advanced Pharmaceutical Engineering (ADPHARMING)/ Aerospace Materials Design, Manufacturing & Innovation Management (AEROMAT)/ Biomass and Waste for Energy and Materials (BIWEM)/ Management of International Lean and Supply Chain Projects (MILES)/ Supply Chain and Lean Management (SCALE)/ Advanced Manufacturing Processes for Aeronautical Structures (AMPAS)/ Project Management and Information Systems Engineering for Airport Operations (PROMISE)

IMTに 3 semester 滞在し、90ECTSの取得をする必要があります。

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、IMTからDiplôme d'Ingénieur が授与されます。
- 使用言語 : 英語 (IMT7校が開講する英語コースを履修します。)
- その他 : IMT Atlantique 留学生向け情報

<https://www.imt-atlantique.fr/en/campus/practical>

IMT Saint-Etienne 留学生向け情報

<https://www.mines-stetienne.fr/en/international/opportunities-for-international-students/>



パリ国立高等鉱業学校 MINES Paris

フランスのグランゼコールの一つであり、様々な工学分野の技術者を育成する教育機関です。Mines Paris は、ECOLE NATIONALE SUPERIEURE DES MINES DE PARIS もしくは Ecole des Mines、Ecole des Mines de Paris、あるいは単に Mines Paris や Mines と呼ばれることもあります。略称は ENSMP。工学系グランゼコールの中で、エコール・ポリテクニーク、サントラルスペレックと並ぶ名門校であり、現在でも入学難易度が高いことで知られています。また、卒業生は実業界において重要な位置を占めるなど、幅広い活躍で知られています。パリの科学技術研究機関である ParisTech の有力なメンバーです。

- 注意 : 出願希望者は留学開始（X年9月）の前年の7月（X-1年7月）までに理工学部学生課国際担当に相談してください。
国立高等鉱業学校が実施する筆記試験に合格しなければなりません。
- 募集分野 : (Minors options) Control system, Robotics, Vision & Morphology, Biotechnology, Process engineering, Industrial Economics, Nuclear Engineering, Geosciences, Geostatistics and Applied Probability, Scientific Management, Design Engineering, Innovation and Entrepreneurship, Public Affairs and Innovation, Machines and Energy, Information Systems and Computer Engineering, Material Sciences and Engineering, Underground Engineering and Management, Production Systems and Logistics.
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : パリ国立高等鉱業学校では1年半にわたり科目を履修します。カリキュラム等は以下のURLで確認できます。
-カリキュラム
[Mines Paris-PSL – Civil Engineering Cycle](#)

パリ国立高等鉱業学校滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。
- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士(工学または理学)、パリ国立高等鉱業学校から“Ingénieur Civil des Mines de Paris”が授与されます。
- 使用言語 (必要要件) : フランス語
B1以上の能力証明 (TEF: 361; DELF: B1 ; TCF: 300) の提示が必要。出願時に提出できない場合は追って提出可。
- その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報 (DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。)
<https://keio.box.com/s/krtns6wy3tozpe7zn2w53d3bxoo6d9k0> (DD生はDegree Students)
Course Offer
<https://keio.box.com/s/gjrc30ytoutx3mvyt0m2kfw3hcbo97js>

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、学術研究スタッフ 2786 人（そのうち正教授は 547 人）を擁し、約 45,000 人の学生達が学んでいます。世界 125 カ国から約 10,000 人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍しています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツだけではなく、EU 全体の経済・科学の発展においてもその重要性を増しつつあります。

- 募集分野 : Mechanical Engineering ならびに
Electrical Engineering and Information Technology
- 募集人数 : 各分野2名
- 履修計画 : Master's degree program Mechanical Engineering ならびに Master's degree program Electrical Engineering, Information Technology and Computer Engineering の分野・科目リストについては以下を参照してください。
<https://www.rwth-aachen.de/cms/root/Studium/Vor-dem-Studium/~efv/Studiengaenge/lidx/1/>
アーヘン工科大学では少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。
- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、アーヘン工科大学から修士 (Mechanical Engineering 専攻の場合 Master of Science、Electrical Engineering and Information Technology 専攻の場合 Master of Science in Electrical Engineering, Information Technology and Computer Engineering) が授与されます。
- 使用言語 : Mechanical Engineering はドイツ語。Electrical Engineering and Information Technology はドイツ語、一部コースについては英語。B1 level 以上
- その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報（DD プログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。）
（DD 生は Degree Students、T. I. M. E. Double Degree に分類されます。）
<https://keio.box.com/s/br4ysmj0efnmde7631z4h9jmxpcne9>

※ドイツの大学へは Semester fee を、修了時まで毎学期支払う必要があります。



ライプニッツ大学ハノーファー Leibniz Universität Hannover

2018年度新たにスタートしたダブルディグリープログラムです。ライプニッツ大学ハノーファーは、1831年に創設されたドイツにおいて由緒ある科学技術大学です。ニーダーザクセン州ハノーファーにキャンパスを構え、学生数約29,000人のうち約3,600名は海外からの留学生です。科学技術の研究教育においてドイツで最も優秀な大学の一つであり、派遣生は、このDDプログラムの協定先である機械工学科 (Faculty of Mechanical Engineering) にて学ぶことになります。

■ 募集分野 : Mechanical Engineering

■ 募集人数 : 2名

■ 履修計画 : 科目リスト等の最新情報は以下より確認できます。
<https://www.maschinenbau.uni-hannover.de/master.html>

英語での開講科目 (2021年時点)

<https://keio.box.com/s/01globf3wnw2xp3zastydaiuwaxixgp>

ライプニッツ大学ハノーファーでは少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、ライプニッツ大学ハノーファーからMaster of Science in Mechanical Engineeringが授与されます。

■ 使用言語 : 英語

※ドイツの大学へはSemester fee を、修了時まで毎学期支払う必要があります。(2019年現在€430/学期)

ミュンヘン工科大学はドイツ南部バイエルン州の州都にあるドイツでも有数の工科大学で、理学・工学の広範囲にわたる分野で世界トップクラスの研究者やエンジニアを輩出しています。このDDプログラムの協定先である物理学科 (TUM School of Natural Sciences) は、ミュンヘン市郊外の国公立研究所などが集積する Garching にある広大なキャンパスの中に位置しています。

- 募集分野 : Physics
(出願者は学部にて、物理学科もしくは物理情報工学科に所属していること)
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : TUM School of Natural SciencesのPhysicsのプログラムにて、少なくとも1年半にわたり科目を履修し、90ECTSの取得をする必要があります。
最新情報は以下のURLで確認できます
<https://academics.nat.tum.de/en/studies/msc/ph> (master' s degree in physics)
<https://academics.nat.tum.de/en/global/in-ph/dd> (DD program)
- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士 (工学または理学)、TUMから修士 (Master of Science (M. Sc.)) が授与されます。
- 使用言語 : Physics (Applied and Engineering Physics <https://academics.nat.tum.de/en/msc/ph/aep>) は英語。その他のPhysicsプログラムはドイツ語。
英語の場合 (TOEFL iBT 88, IELTS 6.5以上 等)
詳細は下記を確認
<https://academics.nat.tum.de/msc/ph/faq-msc/sprachnachweis>
- その他 : <https://www.tum.de/en/studies/during-your-studies/>

※ドイツの大学へはSemester feeを、修了時まで毎学期支払う必要があります。



ミラノ工科大学

Politecnico di Milano

ミラノ工科大学は、1863年に設立されたイタリア最大の工科大学であり、また世界でも指折りの名門工学系大学です。国際的な大学ランキングにおいても、最も優秀な公立大学にランクされています。ミラノ工科大学のメインキャンパスはミラノ中央駅から地下鉄で二駅という街の中心地に位置します。他に景勝地として名高いコモ、レッコなど分野によりミラノ周辺の全部で7箇所に別れています。

■ 募集分野 : The school of EngineeringならびにThe School of Architecture Urban Planning, Construction Engineering における”Laurea Magistrale” (修士相当) コース

<https://www.polimi.it/en/education/laurea-magistrale-programmes>

Aeronautical Engineering	Management Engineering
Agricultural Engineering	Materials Engineering and Nanotechnology
Architectural Engineering	Mathematical Engineering
Automation and Control Engineering	Mechanical Engineering
Chemical Engineering	Mobility Engineering
Civil Engineering	Music and Acoustic Engineering
Computer Science and Engineering	Nuclear Engineering
Electrical Engineering	Space Engineering
Electronics Engineering	Telecommunication Engineering
Energy Engineering	Transformative Sustainability
Engineering Physics	Architectural Design and History
Environmental and Land Planning Engineering	Architecture - Building Architecture
Food Engineering	Landscape Architecture - Land Landscape
Geoinformatics Engineering	Heritage
High Performance Computing Engineering	Sustainable Architecture and Landscape Design
Industrial Safety and Risk Engineering	Urban Planning and Policy Design

他

■ 募集人数 : 5名

■ 履修計画 : ミラノ工科大学では少なくとも1年半にわたり履修し、90ECTSの取得をする必要があります。

■ 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、ミラノ工科大学からLaurea Magistrale in Ingegneria (Master of Science in Engineering) またはLaurea Magistrale in Architecture (Master of Science in Architecture) が授与されます。

■ 使用言語 : 英語（ミラノ工科大学が開講する英語コースを履修します。）
TOEFL iBT 78, IELTS 6.0, TOEIC (only Listening and Reading) 720 以上

■ その他 : 留学生・協定校関係者向けの情報（DDプログラムに限らず、留学生全般向けの参考情報です。）
<https://www.polimi.it/en/campus-e-servizi/international-mobility/exchange-students-incoming>



マドリード工科大学

Universidad Politécnica de Madrid

マドリード工科大学は1971年に創立されたスペインのマドリードに位置する工科大学です。その起源は18世紀に設立されたエンジニアリングと建築の技術大学にさかのぼる事ができます。
毎年およそ 37,000 の学生が学ぶスペインを代表する名門工科系大学です。

- 募集分野 : Engineering and industrial Technology
- 募集人数 : 2名
- 履修計画 : マドリード工科大学では1年半にわたり科目を履修し、留学先滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。マスタープログラムのうち、単位 (Total Credit) が120ECTS、期間が2年間のプログラムが本学とのダブルディグリープログラムの対象です。

詳細は大学ホームページでご確認ください。

<http://www.upm.es/internacional/Students>

英語で提供されているコース

<https://www.upm.es/internacional/Students/CourseCatalogInEnglish?fmt=detail&prefmt=articulo&id=d91a46d16b2ac710VgnVCM10000009c7648a>

<https://www.upm.es/internacional/Students/StudiesDegrees/UniversityMasters/Master%20programs?filtro=ingles&orden=ambito>

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、マドリード工科大学から相当する修士号が授与されます。
- 使用言語 : 英語（マドリード工科大学が開講する英語コースを履修します。）
B2レベル以上、TOEFL iBT 80, IELTS 6.0 以上
- その他 : <https://www.industriales.upm.es/en/international/incoming/>



スウェーデン王立工科大学

KTH Royal Institute of Technology

王立工科大学は、首都ストックホルムに1827年に創立された歴史ある伝統校です。教育研究内容は多岐に渡り、スウェーデン国内で行われている理工系研究や教育のおよそ3分の1はKTHで行われています。また、積極的に国際交流活動を展開しているほか、企業との共同研究も盛んに行なっています。

- 募集分野 : Biotechnology
Civil Engineering and Urban Management
Computer Science and Engineering
Electrical Engineering
Engineering Chemistry
Engineering Physics
Industrial Engineering and Management
Information and Communication Technology
Mechanical Engineering
Medical Engineering
Vehicle Engineering

- 募集人数 : 2～3名

- 履修計画 : KTHでは1年半にわたり科目を履修します。KTH滞在中に90ECTSの取得をする必要があります。スウェーデン語の授業はKTHにより提供され、費用は必要ありません。

履修可能なコース

<https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/how-to-apply-for-exchange-studies-1.7972>

DDプログラム

<https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/double-degree-1.619496>

- 学位の種別 : 慶應義塾からは修士（工学または理学）、KTHからCivilingenjörsexamen (Degree of Master of Science in Engineering)が授与されます。
- 使用言語 : 英語（KTHが開講する英語コースを履修します。）
- その他 : Website for International Students
<https://www.kth.se/en/studies/exchange/general/how-to-become-an-exchange-student-1.190709>